

4月 グループ山行 藤原岳・御在所岳

三重県・滋賀県

4月6日(火)～7日(水)

参加者 17名 CL 滝 SL 坂井 会計;島田, 医療;宮木(澄),
宮木, 原田, 杉山, 円山, 三浦, 西本, 三村, 福田, 田辺,
市野(呉), 山本(呉), 宮木(会友), 若木(会友)

《4月6日 天候 晴れ》

広島駅北 7:20⇒広島東 IC⇒四日市 IC
⇒湯の山温泉⇒13:15 御在所山の家
13:30→(中道コース)→16:15 御在所岳
山頂 16:30⇒(ロープウェイ)⇒17:00 湯の山
温泉(泊)

崩れて閉鎖中の鈴鹿スカイラインの終点に中道の登山口がある。長いバス旅の後で西本さんの指導でストレッチをしてから山に入る。最初は急傾斜のザレ道で、終わると芸術作品のような大きな岩がいくつも現れ、遠方に四日市市、伊勢湾の展望がすばらしい。やがて岩場のキレットに出る。慎重に下りて、またしばらく登ると岸壁を巻かねばならない。ここも鎖があるので難なく通れる。あとはまた急な道を登ると富士見岩の展望台に着き、山頂広場へ繋がっている。ロープウェイ山上駅上の朝陽台広場から三角点までさらに1km、水芭蕉園を通って、スキー場のゆるやかな斜面を上る。快晴だが霞んで琵琶湖や伊吹山などは見られなかった。また山上駅まで戻った時には、あまりの暑さに生ビールをいただいた人もいた。

《4月7日 天候 曇り》

湯の山温泉 7:30⇒聖宝寺 8:55→(聖宝寺道)→11:40 藤原山荘 12:25→天狗岩

→藤原山荘 13:30→(大貝戸道)→15:30
公共駐車場 15:55⇒四日市 IC⇒広島東
IC⇒22:30 広島駅北口

マイクロバスがやっと通れる細い道を通って聖宝寺に着き、駐車場から出発した。この登山道は沢道で、災害で切られていたのですぐに迂回路をすることになるが、比較的歩きやすい道が続く。8合目で大貝戸道と交わり、ここからしばらくすると福寿草が姿を現わし始める。10合目である藤原山荘へ着いたが止まると寒い。幸い小屋の2階が空いていたので、我々が占領して昼食とした。昼食後、藤原岳の最高点である天狗岩まで山頂の尾根を歩く。この道は福寿草の群生が多くたが他の花もいくらか見られた。雪でも来そうな冷たい北風が吹き、しばしばガスが出て暑かった前日との差に驚かされた。



た。下りは上りより楽な単調な道で、1000m 近い標高差をあまり休憩も取らず下山、車道に出ると立派な公営の休憩所が待っていた。

《参加者の声》

(A);無事に登れて良かった。御在所岳はハードだった。藤原岳の花が良かつた。(B);登れたことがとっても嬉しかった。(C);厳しい山は初めてでそれをクリヤ出来た。花はきれいだったし、楽しかった。(D);寒かった、伊吹おろしを思い出した。(E);2日間楽しかった。(F);山は御在所岳の方がよかつた。(G);藤原岳が良かつた。(H);2ヶ月ぶりの山だったが何とか登れて良かった。(I);いろいろな経験が出来て良か

った。山に来れる幸せを感じた。(J);とてもいい山行でした。バスの中も楽しかった。(K);御在所岳の岩がおもしろく楽しかった。福寿草が見られて良かった。(L);一泊で2つの山に登れて嬉しく思います。岩場があつていい経験をさせていただきました。(M);御在所岳、藤原岳には3年続けて來たが、4月下旬にはいろんな花が咲いていて花の状態がこんなに違うものかと思いました。(N);山野草のある山は大好きです。一泊が良かった、これからも計画をしてほしい。(O);2つともとても素敵な山で、登れてよかったです。

(記 滝 史郎)

